

令和6年度
事業報告書

社会福祉法人

上野原市社会福祉協議会

目 次

I	事業の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	1
II	実施事業	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	3
1	法人運営	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	3
2	福祉活動推進事業	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	5
3	地域福祉サービス利用支援事業	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	11

令和6年度 上野原市社会福祉協議会 事業報告

I 事業の概要

上野原市社会福祉協議会では、地域に密着した組織として「ささえ ささえられ うえのはらで いきる」を基本理念として、3つの基本目標と10の施策の方向性に基づき、様々な事業を行った。急激な物価高騰など急速に変化する状況の中で、社会福祉協議会の基本的機能である社会福祉資源の創出、育成、活用を事業推進の柱にすえ、市民が住み慣れた地域社会の中でその人らしい暮らしを実現できる地域福祉の推進を目指し、創意工夫しながら事業実施に努めた。

令和6年度は、上野原市より生活困窮者就労準備支援事業、生活困窮者家計改善支援事業の2事業を新規に受託し、困難かつ継続的な支援が必要なケースにも対応できるような支援体制を整え、高齢者、障害者、生活困窮者等、様々な人が持つ生活課題に対応できる総合相談窓口としての機能強化を図った。

また、山梨県より生活困窮者物価高騰対策緊急支援事業を受託し、住民税非課税世帯に対する灯油助成券の交付を行うなど、物価高騰による経済的な困窮や社会的孤立といった住民の福祉ニーズを的確に把握し、社会福祉協議会としての役割を柔軟に発揮することができた。

「基本目標1 知る」

〈1〉福祉の大切さを知ることができる

福祉作品コンクールや福祉のこころ助成事業に加えて、福祉講話など学校行事への協力や学校運営協議会への出席等、学校と連携した福祉教育を展開した。また、社会福祉大会において、社会福祉の発展に功績があった方や団体を表彰するとともに、「地域の支え合いの重要性」に関する講演会を行い、地域福祉に対する関心を高めた。

〈2〉暮らしや福祉活動に必要な情報を知ることができる

年4回の社協だよりの発行や市社協ホームページ、SNSの発信、地区社協や地区民協等の地域福祉の担い手と連携した情報発信を行った。そのほか、市社協LINEアカウントの作成やパンフレットの作成などを行い、情報周知に努めた。

「基本目標2 つどい」

〈1〉ボランティア活動に参加することができる

ボランティアの育成やボランティアに関する情報提供、個人・団体のボランティア活動の支援を行った。また、新たなボランティアを増やすため、助け合いボランティアポイント事業を通じて、高齢者の個人ボランティア育成のための講座を行った。

〈2〉地域のつどいに参加することができる

ふれあいいきいきサロンの推進、活動支援を行うとともに、新規サロンの立ち上げ支援を行った。また、高齢者のいきがいくりのため、竹細工教室や脳の活性化体操教室、グラウンド・ゴルフ大会、東部地域高齢者作品展などを実施した。

〈3〉 地域の福祉活動に参加することができる

生活支援体制整備事業については、協議体の継続支援とともに、新しい地区での協議体立ち上げ支援を行った。また、各地区社協活動の支援や会議等への参加、協力等を実施し、地区社協による小地域での福祉活動を推進した。

「基本目標3 まもる」

〈1〉 相談窓口につながるることができる

障がい者や生活困窮者などへの専門的な相談や、インフォーマルな相談にも対応できるよう、新規事業の受託や外部研修による相談支援員の育成、行政などとの連携の強化を行った。また、相談窓口の周知のため、社協だよりやパンフレットなどで相談窓口を紹介した。

〈2〉 生活・権利をまもる

日常生活自立支援事業、法人後見事業を実施し、利用者の権利擁護、生活支援を行った。また、利用者へ適切な支援ができるよう、地区内の医療、福祉、法律等の有識者を交えた日常生活自立支援事業推進委員会や法人後見運営委員会を開催した。

〈3〉 福祉の活動基盤をまもる

地域の福祉活動を支える社協会員の募集を行い、地区社協へ活動交付金を助成し、地域住民による小地域での支え合いなどの地域福祉活動を推進した。また、善意銀行事業や共同募金運動事業に取り組み、地域での様々な福祉活動に取り組む団体を応援するための寄付を募り、活動助成金の交付などを行った。さらに、社協バス・キャラバン、車いす等の福祉用具の貸し出しと、適切な点検や修繕を行った。

〈4〉 みんなの暮らしをまもる

要援護者の見守りネットワークを構築するため、民生委員・児童委員協議会の協力により、要援護者・世帯ケース調査を実施し、その情報をもとに年2回の一斉見守りを行った。また、東部地域社協等と連携した災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行うとともに、外部研修への参加など、災害に備える取り組みを実施した。

〈5〉 福祉サービスで暮らしをまもる

在宅の要介護高齢者等に対する病院受診のための移送サービス、要支援者の介護予防のためのはつらつ元気あっぷ教室とふじみらくらく教室の参加者の送迎を行った。また、障がい児者に、保健・医療・福祉のサービスが適切に提供されるよう、区分認定調査やサービス計画書の作成、モニタリング等を実施するとともに、自立支援協議会への参加など地域における支援体制の構築に努めた。

そのほか、第4次上野原市地域福祉活動計画（令和5年度～令和9年度）の2年度目が終了し、各施策の取り組み状況についてまとめ、事業進捗の確認と軌道修正を行うとともに、組織の強化を目的に、職員向け研修の実施や人事評価制度の導入を行った。

II 実施事業

1 法人運営

法人運営事業は、適切な法人運営や事業経営を行うとともに、総合的な企画等の社会福祉協議会事業全体の管理事業を行った。

番号	事業名	開催日、会場、内容など
1	事業及び会計監査	○開催日 令和6年5月16日（木） ○会場 市総合福祉センターふじみ 事務所 ○内容 令和5年度上野原市社会福祉協議会事業、会計監査
2	理事会・評議員会の開催	1 第1回理事会 ○開催日 令和6年5月29日（水） ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 令和5年度事業報告、令和5年度一般会計決算報告及び監査報告、嘱託職員就業規則の一部改正（案）、経理規程の一部改正（案）、令和6年度第1次補正予算（案）、令和6年度第1回評議員会（定時評議員会）の開催日程（案）について 2 第1回（定時）評議員会 ○開催日 令和6年6月17日（月） ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 令和5年度事業報告、令和5年度一般会計決算報告及び監査報告、理事・監事の選任、令和6年度第1次補正予算（案）について 3 第2回理事会 ○開催日 令和6年11月26日（火） ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 令和6年度表彰者及び感謝状贈呈者の決定、職員給与規程の一部改正（案）、嘱託職員給与規程の一部改正（案）、令和6年度第2次補正予算（案）、令和6年度第3回評議員会の開催日程（案）について 4 第2回評議員会 ○開催日 令和6年12月10日（火） ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 令和6年度第2次補正予算（案）について 6 第3回理事会 ○開催日 令和7年3月7日（金） ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 職員給与規程の一部改正（案）、嘱託職員就業規則の一部改正（案）、育児・介護休業等に関する規則の一部改正（案）、令和7年度役職員賠償保険の加入（案）、役員等の費用弁償に関する規程の全部改正（案）、令和6年度第3次補正予算（案）、令和7年度事業計画（案）、令和7年度当初予算（案）、令和6年度第3回評議員会の開催日程（案）について 7 第3回評議員会 ○議決日 令和7年3月25日（火）

		○会 場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内 容 役員等の費用弁償に関する規程の全部改正(案)、令和6年度第3次補正予算(案)、令和7年度事業計画(案)、令和7年度当初予算(案)について
3	社協会員の募集	○一般会員 6, 888世帯 ○賛助会員 10名 ○特別会員 15団体、1名
4	地区社協助成事業の実施	地区社協(9地区)へ活動交付金を助成した。 (一般会員会費の納入額の40%を活動交付金として助成した。)
5	善意銀行事業の実施	善意に基づいて、金銭または物品の寄付を募集し、上野原市の社会福祉能向上に役立てるために実施した。 1 善意銀行の受付 ○金銭 54件 1, 550, 861円 ○物品 50件 2 善意銀行運営委員会 1回開催 3 友愛訪問事業の実施 (1) 夏の友愛訪問 ○実施期間 令和6年7月下旬から8月上旬 ○対象者 75歳以上の一人暮らし高齢者及び65歳以上74歳以下で見守りが必要とされる一人暮らし高齢者 707名 ○内容 対象者の安否確認と友愛訪問物資(南高梅)の贈呈 ○協力 上野原市民生委員児童委員協議会 (2) 冬の友愛訪問(共同募金事業との共同事業) ○実施期間 令和6年12月～令和7年1月 ○対象者 準要保護世帯 10世帯 重度障がい者 277名 寝たきり高齢者 20名 ひとり親世帯 33世帯 認知症高齢者 48名 ひとり暮らし高齢者 608名 ○内容 対象者の安否確認と友愛訪問物資(米券)の贈呈 ○協力 上野原市民生委員児童委員協議会 4 災害見舞金事業の実施 0件 5 ボランティア活動保険助成事業の実施 助成数 15団体 6 福祉のこころ普及事業 助成数 2校 7 善意銀行助成事業 助成数 3件
6	社協バス・キャラバンの管理運行	1 社協バスの運行 市民の社会福祉並びに地域福祉の向上を目的に運行。 ○貸出件数 87件

		○運行日数 ○使用団体	8 9 日 2 3 団体
		2 キャラバンの運行	
		○貸出件数 ○運行日数 ○使用団体	5 7 件 6 9 日 1 3 団体

2 福祉活動推進事業

住民参加や協働による福祉活動の支援、福祉のまちづくりや福祉コミュニティづくりなど地域福祉を推進する事業を行った。

番号	事業名	開催日、会場、内容など
1	ボランティアセンター活動事業の実施	1 ボランティア（団体・個人）登録の促進 ○登録団体 2 5 団体 ○個人 4 0 名 2 ボランティアグループ助成事業の実施 ○助成団体数 1 4 団体 3 ボランティア活動保険への加入の促進 ○加入者 2 1 2 名 4 ボランティアのひろばの開催 （1）「ボランティアのひろば子ども用品&介護用品おゆずり会」 ○実施日 令和6年11月23日（土） ○場所 上野原市役所センタープラザ ○内容 ボランティア団体・個人の協力のもと、子ども用品・介護用品のおゆずり会を開催した。子ども用品は制服や体操着、学用品を中心に、介護用品は紙パンツを中心に陳列し、希望者に無料で提供した。 （2）「ボランティアのひろば第2弾制服等おゆずり会」 ○実施日 令和7年3月16日（日） ○場所 上野原市総合福祉センターふじみ2階会議室B,C ○内容 ボランティア団体・個人に引き続き協力いただき、富士・東部教育事務所と連携し、制服等のおゆずり会を開催した。制服や体操着等を中心に陳列し、希望者に無料で提供した。 5 収集ボランティア（ペットボトルキャップ、古切手）の受付 6 助け合いボランティア・ポイント制度事業 市内の高齢者を対象に、市内施設でのボランティア活動にポイントを付与し、介護予防とボランティア活動の推進を目的に実施。また、登録者に向けた養成講座を開催した。 ○登録者数 3 4 名 ○受け入れ施設数 2 7 か所

2	広報・啓発活動事業の実施	1 社協だより発行 ○発行回数 全4回（5月, 8月, 11月, 2月） ○発行部数 8, 600部（全戸配布） 2 ホームページ、Facebook、Instagram、公式LINEの運営
3	第20回上野原市社会福祉大会の開催	社会福祉関係者が一堂に会し、今日まで社会福祉の発展に功績のあった方々及び団体を表彰し、感謝の意を表すとともに、今後の社会福祉の推進方向を探ることを目的に開催。 日時：令和7年2月15日（土） 会場：上野原市もみじホール 1 市社会福祉協議会会長表彰 (1) 表彰規程第3条第1号表彰 4名 (2) 表彰規程第3条第2号表彰 6名 (3) 表彰規程第3条第3号表彰 該当者なし (4) 表彰規程第3条第4号表彰 2名 (5) 表彰規程第3条第5号表彰 1名 (6) 表彰規程第4条第1号感謝 13団体 (7) 表彰規程第4条第2号感謝 該当者なし 2 福祉作品コンクール最優秀者 (1) ポスターの部 11名 (2) 標語の部 12名 (出品数2, 297点) 3 市老人クラブ連合会会長表彰 (1) 表彰規程第2条第1号表彰 2名 (2) 表彰規程第2条第2号表彰 該当者なし (3) 表彰規程第2条第3号表彰 20名 (4) 表彰規程第2条第4号表彰 1名 4 記念講演 ○演題 「こころの健康」 ～いつまでも笑顔で過ごすために～ ○講師 志田 博和氏（山梨県立精神保健福祉センター所長）
4	ふれあいいきいきサロン推進、支援	地域を拠点に、その地域に住む人々が主体となって、高齢者の健康維持や介護予防、高齢者や障がい児者の閉じこもりの防止や子育て中の親などの情報交換の場として行われているふれあいいきいきサロンの推進並びに支援を行う。 1 ふれあいいきいきサロンの新規立ち上げ支援 ○新規立ち上げサロン 5団体 2 ふれあいいきいきサロン並びに子育てサロンへの活動費助成 ○助成金申請サロン 50団体

5	要援護者・世帯 ケース調査	市内に居住する要援護者及び世帯の実態を把握し、今後の市社会福祉協議会の事業のための基礎資料を得て、上野原市の地域福祉の向上を目的に実施。 ○実施日 令和6年10月1日基準 ○対象者 準要保護世帯 重度障がい者 ひとり親世帯 寝たきり高齢者 認知症高齢者 ひとり暮らし高齢者 ○協力 上野原市民生委員児童委員協議会
6	共同募金事業	1 共同募金運動の実施 ○実施期間 令和6年10月1日（火）から 令和7年3月31日（月） 2 街頭キャンペーン運動の実施 (1) 駅前街頭募金 ○実施日 令和6年10月1日（火） ○場所・参加者 JR 上野原駅 21名 JR 四方津駅 11名 (2) 市内スーパーでの街頭募金 ○実施日 令和6年12月12日（木） ○場所・参加者 公正屋上野原店 13名 ○実施日 令和6年12月19日（木） ○場所・参加者 いちやまマート上野原店 11名 3 配分事業の実施 (1) 地域社会福祉事業 子育て・障がい者サロン活動費助成【再掲載】 (2) あったかサービス事業 ふれあいいきいきサロン活動費助成【再掲載】 (3) 市町村社協地域福祉活動事業 社協だよりの発行【再掲載】 (4) 地区社協等小地域福祉活動事業 ふれあい広場・子どもの遊び場への助成 3件 (5) 地域福祉活動団体推進事業 ①ボランティアのつどい事業【再掲載】 ②ボランティア活動支援【再掲載】 (6) 歳末たすけあい（冬の友愛訪問）事業【再掲載】 4 災害見舞金事業の実施 0件
7	ひまわりクラブ事業 （上野原市老人クラブ運営）	1 ひまわりクラブ理事会、総会の開催 ○開催日 令和6年4月24日（水） ○内容 令和5年度事業報告・収支決算報告、令和5年度事業計画（案）・令和6年度収支予算（案）について

事務事業)	2 高齢者の生きがい活動の実施 (1) グラウンド・ゴルフ教室 (全10回) ○開催日 令和6年5月15日 (水) から10月16日 (水) ○参加者 延べ357名 (2) 第11回上野原市グラウンド・ゴルフ大会 (団体戦) ○開催日 令和6年6月19日 (水) ○会場 桂川野球場 ○参加者 18チーム 98名 (3) 三市村交流グラウンド・ゴルフ大会 (団体戦) ○開催日 令和6年10月23日 (水) ○会場 桂川野球場 ○参加者 21チーム 110名 (4) 山梨県東部地区郵便局長会北都留部会 (団体戦) ○開催日 令和6年11月30日 (土) ○会場 桂川野球場 ○参加者 17チーム 100名 (5) 山梨県老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会 ○開催日 令和6年11月27日 (水) ○会場 小瀬JITリサイクルインクスタジアム ○参加者 2チーム 12名 (5) 山梨県シルバー作品展への出展 ○開催日 令和6年6月14日 (金) から6月16日 (日) ○会場 山梨県立図書館 ○出品数 5作品 (6) 東部地域高齢者作品展の実施 ○開催日 令和7年2月5日 (水) から2月7日 (金) ○会場 都留市まちづくり交流センター ○出品数 27作品 (7) 第63回山梨県老人福祉大会への参加 ○開催日 令和6年9月26日 (木) ○会場 甲府市総合市民会館 ○出席者 3名 (8) 竹細工教室 健康維持と会員増強のため、竹細工教室を実施。 ○回数 全5回 ○会場 秋山老人福祉センター ○参加者 延べ23名 (9) 脳の活性化体操教室 健康維持と会員増強のため、脳トレ体操教室を実施。 ○回数 全10回 ○会場 各単位クラブ活動場所等 ○参加者 延べ153名 (10) いきいき山梨ねんりんピックへの参加 ○開催日 令和6年9月21日 (土) ○会場 小瀬スポーツ公園 ○参加者 6名
-------	---

		3 会誌「むろがや」の発行 1,400部 4 単位クラブへの支援（活動費の助成） 5 ひまわりクラブ役員研修旅行 ○開催日 令和6年11月7日（木）～8日（金） ○行き先 伊豆・小田原観光（1泊2日） ○参加者 18名
8	福祉協力員事業	福祉協力員の活動実態の調査の準備を進めるとともに、規程や役割について検討を進めている。
9	災害対策事業	1 市防災フェスタへの出展 ○開催日 令和6年9月21日（土） ○会場 上野原市役所センタープラザ ○内容 市社協が担う災害ボランティアセンターの役割を伝えるため、パネルや資機材展示にて周知を行った。 2 市災害ボランティアセンター研修及び室内設置訓練、ニーズ把握訓練の実施（社協職員向け東部地域合同訓練） ○実施日 令和6年12月14日（土） ○会場 市総合福祉センターふじみ ○参加者 33名 ○内容 全国各地の災害ボランティアセンターの運営支援に毎年携わっている長野県社会福祉協議会の山崎博之氏と、山梨県社会福祉協議会の根津敬太氏を講師に招き、東部地域の各市村社協（都留市、大月市、道志村、小菅村、丹波山村）と、市内での発災時に災害ボランティアセンターの設置・運営を協力する災害協定を結んでいる上野原青年会議所と合同で訓練を実施した。
10	生活支援体制整備事業	「誰もが地域で最後まで暮らし続けることができる地域づくり」を目標に、住民主体による生活の支え合いの推進を各地区で展開した。現在、7地区（大目、巖、島田、上野原、桐原、西原、秋山）で合計11団体の協議体が活動しており、活動や定例会に生活支援コーディネーターが参加し、活動支援を行った。協議体未整備地区については、新規立ち上げに向けて地域資源の訪問や情報収集を行うとともに、協議体同士の交流会や講習会を行った。 1 第1回生活支援体制整備事業協議体「うえのはら交流会」 ○開催日 令和6年12月13日（金） ○会場 市総合福祉センターふじみ ○参加者 50名 ○内容 各協議体の活動発表とグループワーク 講評「事例報告及びグループワーク発表について」 講演「上野原市の生活支援体制整備事業を読み解く」

		○講師 山梨県立大学 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 教授 高木寛之 氏 2 第1回生活支援体制整備事業協議体「うえのはら講習会」 ○開催日 令和6年7月24日（水） ○会場 市総合福祉センターふじみ ○参加者 42名 ○内容 「南アルプス市における協議体が出来て良かった事～取組事例から見えてくる個人情報の取り扱い等について～」 ○講師 南アルプス市役所 福祉保健部 第1層生活支援コーディネーター 斉藤節子 氏 南アルプス市社会福祉協議会 第2層生活支援コーディネーター 河野亜紀 氏 3 第2回生活支援体制整備事業協議体「うえのはら講習会」 ○開催日 令和7年3月26日（水） ○会場 市総合福祉センターふじみ ○参加者 40名 ○内容 「日常生活における地域防災活動と地域コミュニティの必要性」 ○講師 社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会 福祉振興課・地域福祉担当 主事 根津敬太 氏
1 1	各地区社協事務局運営	地区担当職員を配置し、9地区の地区社会福祉協議会の事務局運営を行うとともに、敬老事業などの事業運営補助を行った。
1 2	結婚相談所運営事業 （上野原市結婚相談所事務局運営）	「一組でも多くのカップルを誕生させるために」に13名の相談員が輪番制で毎週日曜日に相談支援を実施した。また、毎月1回定例会を行うとともに、年2回ふれあいパーティーを実施し、出会いの場を提供した。 ○マッチング数 9件 ○成婚数 3組
1 3	手話奉仕員養成事業【障害児者社会参加促進事業】	聴覚に障害がある方との交流活動の促進や、市の広報活動などの支援者養成のため、手話奉仕員養成研修を開催した。入門課程22回、基礎課程20回の全42回開催し、日常会話程度の手話表現技術を習得した。 ○日程 令和6年5月23日（木）～令和7年3月13日（木） ○会場 市総合福祉センターふじみ ○修了者 入門課程 9名 基礎課程 9名

3 地域福祉サービス利用支援事業

地域福祉サービス事業は、福祉サービス利用等のサービス利用の援助や地域生活支援に向けた相談・支援活動等を行った。

番号	事業名	開催日、会場、内容など
1	生活福祉資金貸付事業	経済的に生活が困難な世帯や障がい者や高齢者世帯に資金の貸付を行い、安定した生活を目指し、経済的自立と生活意欲の助長を支援する。また、特例貸付に係る相談支援業務を県社協より受託し、償還に関する事務や相談支援を行った。 1 貸付についての相談 ○相談件数 14件 2 貸付世帯への償還指導、相談 ○貸付件数 1件 ○指導協力 民生委員児童委員
2	日常生活自立支援事業	障がい者や高齢者が地域で安心して暮らせるよう生活支援員が関係機関などと連携を取りながら支援を行う。 ○契約者数 27名 (内訳) 知的障がい者 12名 精神障がい者 12名 認知症高齢者 2名 その他 1名 ○支援回数 延べ 1,079回 ○支援内容 ・福祉サービスの利用支援 ・日常生活に必要な事務手続き援助 ・定期的な訪問、相談支援 ・金銭管理、通帳、印鑑等の管理、保管など
3	移送サービス事業	1 病院受診のための移送サービス事業 ○利用件数・登録者数 延べ 2,671件・381人 2 通所型サービスC事業（元気あっぷ教室）送迎事業 ○利用件数・利用者数 延べ 102件・202人 3 ふじみらくらく教室送迎事業 ○利用件数・利用者数 延べ 100件・339人
4	生活困窮者自立支援事業	1 生活困窮者自立支援事業 新たなセーフティネットとして、生活保護に至る前の方（経済的に困窮し生活や仕事に心配・不安を抱えている）に対し、相談支援を行い自立の促進を図る。 ○相談者数 31人 ○支援回数 207回 2 子どもの学習支援事業 貧困の連鎖を防ぐため、困窮世帯の子どもへの支援として対象世帯の児童・生徒へ「学習支援教室」を実施。 ○登録者数 19名 ○開催回数 30回

		3 生活困窮者就労準備支援事業 直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、生活習慣形成のための指導・訓練（日常生活に関する支援）、就労の前段階としての必要な社会的能力の習得（社会自立に関する支援）、事業所での就労体験の場の提供（就労自立に関する支援）等を行った。 ○相談者数 1 人 ○支援回数 28 回 4 生活困窮者家計改善支援事業 家計状況の「見える化」と根本的な課題の把握を行い、相談者が自ら家計を管理できるように支援した。 ○相談者数 9 人 ○支援回数 31 回
5	ハッピーバースデー事業	上野原市に住む生後 6 カ月までの赤ちゃんとその保護者を対象に、民生委員児童委員と市社協職員で訪問し、記念品を手渡し、育児の不安や悩みの解消と民生委員児童委員の紹介を行った。 ○訪問件数 52 件
6	障がい児者相談支援事業	1 計画相談 障がい児者のサービス等利用計画の作成及びモニタリング実施。 ○契約者数 55 名 ○計画作成・モニタリング数 71 件 2 区分認定調査 障がい児者の障がい支援区分認定調査の実施。 ○実施件数 24 件 3 委託相談 市内在住の障がい者への相談支援等の実施。 ○契約者数 35 名 ○相談件数 延べ 64 件
7	こころの健康相談事業	自殺を予防する事を主とし実施。また、ひきこもり支援や精神障がい者に対する相談支援も併せて実施。 ○相談者数 延べ 41 人 ○相談件数 134 件
8	障がい者基幹相談支援センター	障がいの種別や各種のニーズに対応し、より専門性の高い相談支援を実施。また、関係機関と連携し、障がい者やその家族が安心して暮らせる地域づくりを推進した。 ○相談者数 延べ 173 人 ○相談件数 403 件
9	法人後見事業	認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者など意志決定が困難な方々の判断能力を補い、法人として権利を擁護することを目的に行った。 ○契約件数 2 件

10	生活困窮者物価高騰対策緊急支援事業	国の総合経済対策の低所得者世帯支援における給付金が支給されるまでの間のつなぎ対策として、物価高騰の影響を受けて生活に困窮している住民税非課税世帯に対し、灯油助成券（18L分2枚）の交付をする事業を県より受託し実施した。 ○申請者数 561世帯 ○交付枚数 1,122枚
----	-------------------	---